



2 地震・台風・大雪・土砂災害

じしん たいふう おおゆき どしゃさいがい さいがい さいがい きゅう お あぶ
地震、台風、大雪、土砂災害などを「災害」といいます。災害は急に起きます。とても危ないです。
さいがい お さいがい し
いつ どこで 災害が起きるかわかりません。日本によくある災害のことを知ってください。

2-1 地震

にほん じしん お じしん つなみ お
日本は地震がたくさん起きます。地震のあと津波が起きることもあります。

(1) 地震の揺れの強さ(震度)

しんど じしん ゆ つよ よわ じしん つよ じしん すうじ よわ じしん
「震度」は地震の揺れの強さです。弱い地震から強い地震まで数字であらわします。弱い地震は
ちい すうじ つよ じしん おお すうじ
小さい数字、強い地震は大きい数字です。



しんど 震度	どれくらい ゆれますか？	しんどかいきゅう 震度階級	どれくらい ゆれますか？
0	ゆれを かんじませ ん。 	じゃく 5弱	たくさんの人が 危 ないと かんじます。もの が 動きます。 
1	いえに いるとき ゆ れを かんじるかもし れません。 	きょう 5強	ものが 倒れるかもし れません。 
2	でんとう 電灯などが すこし ゆ れます。 	じゃく 6弱	た 立っていることが むずかしいです。 おもい 家具が 動い たり 倒れたりしま す。 
3	いえに いる人が ゆ れを かんじます。 	きょう 6強	た 立っていることが できません。 かべや ガラスが こわれるかもしれま せん。 
4	ねむ 眠っている人が お 起きます。 	7	うご 動くことが できませ ん。 かべや ガラスが こわれます。 

おお じしん ほんしん あと なんかい ゆ お よしん
大きい地震(本震)の後 何回も 揺れが 起きます。これを「余震」といいます。
よしん ちが ひ き
余震は 違う 日に くることも あります。気をつけて ください。



(2) 地震のとき どうしたらいいですか？

ばしょ 場所	すること
たてもものなか 建物の中	<p>ゆ かん つくえ した 1. 揺れを感じたら 机の下に入ってください。</p> <p>ひ つか け 2. 火を使っていたら 消してください。</p> <p>あ そと で あ 3. ドアが開かなくなるかもしれません。外へ 出するための ドアを開けてください。</p> <p>もの お そと で き 4. 物が落ちてくるかもしれません。外に出るときは 気をつけてください。</p> <p>ちか こうえん しょうがっこう ひなんばしょ あんぜん ばしょ ある い 5. 近くの 公園や 小学校が 避難場所<安全な 場所>です。歩いて 行ってください。(2-7を みて ください)</p> <p>ちか ひと いっしょ あたら ただ じょうほう き 6. 近くの 人と 一緒に いて ください。新しい 正しい 情報を ラジオなどで 聞いて ください。</p>
なか エレベーターの中	<p>ぜんぶ かい お 1. 全部の 階の ボタンを押してください。</p> <p>と お 2. 止まったところで 降りて ください。</p> <p>ひら ひじょうようれんらく お 3. ドアが開かないときは「非常用連絡ボタン」を押してください。</p>
そと 外	<p>もの お たお もの はな 1. 物が落ちて かべが 倒れます。物や かべから 離れて ください。</p> <p>お つ かくにん あんぜん い 2. 落ち着いて ください。まわりを 確認して ください。安全なところに行ってください。</p>
くるま うんてん 車を運転しているとき	<p>みち はし くるま と 1. 道の 端に ゆっくり 車を 停めて ください。</p> <p>きゅうきゅうしゃ しょうぼうしゃ とお どうろ ま なか くるま と 2. 救急車や 消防車が 通ります。道路の 真ん中に 車を 止めないで ください。</p> <p>くるま かぎ くるま くるま かぎ 3. 車の 鍵は 車に つけておいて ください。車の ドアの 鍵を かけないで ください。歩いて 逃げて ください。</p>
でんしゃ 電車や バス	<p>なに 1. 何かにつかまって ください。</p> <p>でんしゃ と そと で でんしゃ かいしゃ ひと 2. 電車が 止まっても すぐ 外に 出ないで ください。電車や バスの 会社の人が 言うまで、待っていて ください。</p> <p>でんしゃ ばす かいしゃ ひと いう き 3. 電車や バスの 会社の人の 言うことを 聞いて ください。</p>



じしん お
(3) 地震のあと 起きること

じしん かじ お
地震のあと よく 火事が 起きます。

もし ガスや ストーブなど ひ つか おお ゆ お け もと
もし ガスや ストーブなど 火を 使っていたら、大きい 揺れが 終わったときに 消して ください。ガスの 元
せん し
栓を 締めて ください。

テレビや でんき
テレビや 電気ポット、レンジなどは コンセントから プラグを 抜いて ください。逃げるときは ブレーカーの
した
スイッチを 下にして ください。(ブレーカーは 家の 壁か、入り口の 上に あります。)

かじ ちか ひと し ちい ひ けし
火事になったら 近くの人に 知らせて ください。小さな 火のときは あなたが 消して ください。

じしん つなみ お
地震の あと 津波が 起きるかもしれません。

うみ はな いそ たか に
すぐに 海から 離れて ください。急いで 高いところに 逃げて ください。

つなみ かい けいほう ちゅういほう かいじょ うみ ちか
津波は 1回 だけではないかもしれません。警報や 注意報の 解除(2-6)を みて ください)まで 海の 近
い
くへ 行かないで ください。